長野市版ブックスタート「おひざで絵本」事業　概要

長野市教育委員会 家庭・地域学びの課

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、赤ちゃんのことばと心を育むには、温かなぬくもりの中で、やさしく語りかける時間が必要です。
市では、絵本を通して赤ちゃんと大人が寄り添うひとときを持つことで、赤ちゃんの豊かな心の成長を促し、また、大人とのきずなを深めるひとつのきっかけとなることを願って、平成21年12月から、赤ちゃんに絵本を贈る長野市版ブックスタート「おひざで絵本」事業を実施しています。

1　ブックスタートとは

すべての乳児及びその保護者に対して、乳児期から絵本と触れ合うことの大切さや楽しさを伝えながら、絵本を手渡す運動。

2　対象者

市内在住の1歳未満の乳児とその保護者　　対象児は、年間約2,300人

3　実施場所

7～8か月児健康教室（長野市保健所主催、市内8保健センターで実施）

4　実施方法

R6.4～当日のボランティアによる読み聞かせから図書館の読み聞かせ会へのご案内へ変更

教室全プログラム終了後

ボランティア団体の皆様による読み聞かせ

絵本の読み聞かせの大切さや方法などを伝えます。
また、実際にお渡しする絵本の実物をご覧いただけます。

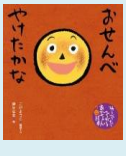
希望する絵本を渡す

以下の5冊の中から、健康教室当日にお好きな絵本を一人の子につき1冊選んでいただき、その場でお渡しします。

※該当する健康教室に参加できない場合は、都合のつく日程の教室に参加していただきます。
※やむを得ず健康教室に参加ができなかった場合は、家庭・地域学びの課へ連絡の上、市役所や市立公民館・市交流センター、市立図書館で受け取ることができます（受取期限は当該乳児の1歳の誕生日まで）。

5　現在配付している絵本（長野市おひざで絵本事業絵本選定委員会にて選定）

「いないいないばあ」文：松谷みよ子　画：瀬川康男（童心社）
「おせんべやけたかな」構成・文：こがようこ　絵：降矢なな（童心社）
「くだもの」作：平山和子（福音館書店）
「そらまめくんのこしょこしょこしょ」作：なかやみわ（小学館）
「でんしゃ　くるかな？」作：きくちちき（福音館書店）



※これらの絵本は、学識経験者や読み聞かせ団体の代表者などから構成される「長野市おひざで絵本事業絵本選定委員会」で決定されたものです。

6　配付絵本に同封されるもの

パンフレット

お薦め絵本リスト

○ 絵本を受けとられた保護者に向けたパンフレット
事業目的や赤ちゃんとの絵本の楽しみ方、南部図書館分室の周知について、市立図書館おはなし会の案内を掲載。

○ お薦め絵本リスト
配付絵本5冊のほか、「0・1歳向け」・「2歳以上向け」としてお薦めの絵本を掲載。